	C.50 C F	番号									技術	<b></b> 行部門	<u> </u>								1	部門	
<b>■</b> 352, IE4	- 平 口	++ 分汇 立口	HH Yea	択科目	古田	しナフ	古石工	マド日日日石	平旦の		選打	尺科目	1										
	番号、ず記入	40 4 1 1 4 1 1 1		<b>一</b>	、専門	とする	争垻及	の問題	番号の		専門と	する	事項										
問題	<b>須番</b> り	号	Π-	- 2 -	一地填	龙公共交	<b>泛通</b>				<b>顕番号</b> は、1										文字を	:目安と	: する
1	•	調	査	,	検	討	す	ベ	₹	事	項	ح	そ	の	内	容							
	1	)	誘	導	施	策	の	実	施	状	況	の	整	理	(1)								
	_ <u> </u>	<i>)</i> />														+	<b>-</b>	7	<b>-</b>	ч		<b>—</b>	
Net.	居	住	及	び	都	市 ·	機	能。	の	誘	導	状	況	を	把	握 ·	すー	る	た	め		围	<u>+</u>
数	値	情	報	等	の	オ	_	プ	ン	デ	—	タ	か	6	`	人		構	造	ゃ	地	価	の
変	動	`	企	業	の	進	出	•	撤	退	状	況	な	۳	を	分	析	す	る	0	併	世	て
誘	導	に	伴	う	交	通	状	況	の	変	化	を	把	握	す	る	た	め	`	交	通	プ	
_	ブ	デ	_	タ	を	分	析	す	る	0	٦	れ	ら	か	5	`	現	行	計	画	の	施	策
に	ょ	る	誘	導	状	況	を	整	理	す	る	0	2										
	平価	指核		概要		EX/J13	±V./ ₽.	J.E.(C	うけ	たあ	り方	検討	·会に	おい	て以	下の	資料	が示	され		ます。 ] <b>土3</b>		省
	平価	指核				E3/J13	<u>:</u> ∨⊅ ¤,	J.E.(C	向け	たあ	り方	検討	会に	おい	て以	下の	資料	が示	され <sup>*</sup>				省
	平価			概要		ey//13	<u>:</u> ∨기⊩.	J.E.(C	向け	たあ	り方	検討		おい 間接		下の	資料	が示	≥n'				省
		直	票の	概要標		EXJ13	<u>:</u> V기H	J.E.(Ć	.向け	たあ	,り方 			間接:	指標 間接	指標①	公公	共交沪	<b>通沿</b> 紡	<b>》</b> 国	土玄		省
	居直接	直 住の記 指標①	票の 接指 誘導状	標況往誘導	事 写 写 写 写 句	战内人	口割台	à				4	 交共公	間接	<b>指標</b> 間接	<b>指標①</b> 5通沿線	公民人口	· <b>共交</b> ) が誘導さ	<b><b>通沿紡</b></b>	<b>基</b>	計合	₹通1	省
	<b>居</b> <b>直接</b> 居住記	<b>直</b> 住の記 指標① <sup>誘導区は</sup>	票の 接指 誘導状 居 域内人に	標況	<b>導区均</b> 域率が区	<b>述内人</b>   域外の <i>)</i>	<b>口割合</b> 人口増》	à				4	 交共公	間接:	指標 間接 公共交	<b>指標①</b> 通沿線 <b>指標②</b>	<b>公</b> (2) (2) (3)	共交沪	<b>通沿紡</b> されたどう	<b>込</b> (人口) (カ) (エリアノ	計合	₹通1	省
	居住記 補足 居住記	<b>値</b> <b>住の記</b> 指標① 秀導区域 指標① 誘導区域	<b>漂</b> の 接指 <b>誘導状</b> 域内人に 域内人に 域内人に	概 零	導区域 域率が区 にトレン の過去の	<b>城内人</b>   域外の <i>。</i> ドとの	<b>口割る</b> 人口増減 <b>比較</b> との比較	<b>含</b> 或率(C_L) 交				4	) 公共交 防 ٷ	間接	<b>指標</b> 間接 公共交 間接 浸水想 浸水想	<b>指標①</b> 指 <b>標②</b> 規定区域 浸水想	<b>公</b> 県に人口 <b>災</b> (対の人 定区域(	: <b>共交</b> ; が誘導さ : <b>害</b> リス	<b>通沿紡</b> されたどう <b>ク高</b> この変化を 計画規模	全人口がか にリアノ を把握 に決水浴	割合 【口割 <sup>(20.5m)</sup>	<b>€通</b> 1	
	<b>居 请足</b> 居住: <b>補足</b>	<b>直</b> 住の記 指標① 秀導区均 指標② 指標②	接指 秀導状 居 域内人に は 内人に は ウーユ シーユ	概 零	<b>導区域</b> 域率が区 <b>ドレン</b> の過去の	<b>『内人</b> 』 域外の。 <b>ドとの</b> トレンド <b>区域内</b>	<b>口割</b> 合 人口増減 <b>比較</b> との比較	<b>含</b> 或率(こ上) 交				4	) 大共交 防 間 間	間接 通 災 接指標 接指標	指標 間接 公共交 浸水 <sup>想</sup> 浸水 <sup>2</sup> 2-1 2-2 2-3	<b>指標</b> ① <b>指標②</b> 規定区域 浸水想 浸水想 浸水想	公に人口 災 成内の人 定区域( 定区域(	· <b>共交</b> が誘導さ <b>害リス</b> 口割合 (洪水) 記 洪水) 記 洪水) に 洪水)	<b>通沿続</b> されたどうの変化を計画規模計画規模	を 人口 に 浸水 浸水 浸 規模 浸 規模 浸 規模 浸 が に カー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	割合 口割 深3.0m 浸水深3	<b>合</b> 以上 以上 .0m以_	Ŀ
	居住: 補足 補居住 確認	<b>直</b> 住の記 指標① 指標① 指標② 指標② 指標② 指標② 指標②	<b>接指</b> <b>誘導状</b> 域内人に )-1 域内人に )-2 域内の。	概要においている。 一点には、一点には、一点には、一点には、一点には、一点には、一点には、一点には、	導区 切区 ・	<b>ば内人</b> 域外の ドレンド <b>対</b> 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型	ロ割合 人口増消 <b>比較</b> との比較 3 <b>人口</b> 減変化	合 域率に比 変 <b>密度</b> 化の状	:べて高: <b>:: : : : : : : : : </b>	まってい		ź	5 大交 防 間 間 間	間接 通 後 接指標標 接指標標	指標 間接 公共交 漫水想 ②-1 ②-2 ②-3 ②-4	指標① 指標② 程定区域 浸水想 浸水想 浸水想	公 送 成内の人 定区域( 定区域( 定区域( 定区域(	:共 <b>交</b> が誘導さ 書リス (書割合 (洪水) 計 洪水) (洪水) (洪水) (津波) (地)	通沿続されたどうの変化を かの変化を 計画規模 計画規模 また最大	・	割合 口割 深0.5ml 深3.0m 浸水深3 浸水深2	合 以上 1.0m以 1.0m以	£ £
	居住: 補足 補居住 確認	<b>直</b> 住の記 指標① 指標① 指標② 指標② 指標② 指標② 指標②	<b>接指</b> <b>誘導状</b> 域内人に )-1 域内人に )-2 域内の。	概 要 標 記 に	導区 切区 ・	<b>ば内人</b> 域外の ドレンド <b>対</b> 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型 大型	ロ割合 人口増消 <b>比較</b> との比較 3 <b>人口</b> 減変化	合 域率に比 変 <b>密度</b> 化の状	:べて高: <b>:: : : : : : : : : </b>	まってい		ź	) 大共交 防 間 間	間接 通 後 接指標標 接指標標	指標 間接 シ共交 浸水想 ②-1 ②-2 ②-3 ②-4	指標(1) 指標(2) 指標(2) 浸水想 浸水想 浸水想 指標(3)	公公 災人口 災人 災人 以	· <b>共交</b> が誘導さ <b>害リス</b> 口割合 (洪水) 記 洪水) 記 洪水) ほ 洪水)	<b>風沿続きれたどう</b> の変化を計画規模計画最大大	・	割合 口割 深0.5ml 深3.0m 浸水深3 浸水深2	合 以上 1.0m以 1.0m以	£ £
	居 直接 法	直信 (中國) (中國) (中國) (中國) (中國) (中國) (中國) (中國)	票の 接指 誘導状 属内人に シー1 ) 域内人に シー2 ) は域内の。 シー3 ) よる影響	概要においている。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	算区域 第区域 第本がレンの またの増減 ・1の直接対	<b>ば内人</b> (域外の) ドとのド ドレンド <b>区域</b> を把 <b>は</b> に 景	<b>口割合</b> 人口増 <b>比較</b> との比較 <b>3人口</b> 減 <b>変で</b>	る 域率に比 <b>密度</b> <b>化の状</b> いないか	ごべて高。 <b>公況の</b> 確認	<b>産認</b>		2 p	5 6 6 6 6 6 6 6 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	間接 通 後 接指標標 接指標標	指標 間接 公共交 浸水想 ②-1 ②-2 ②-3 ②-4 間接 間接	指標① 指標② 遺漫水想 提際② 場別 指標③ 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別	公公 災人口 災人 以次 內 の人 域内 の人 域 域内 の人 域域 医定定区域域 医定定区域 形內外 可以 小外 可以 小小 1	共交 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	<b>風沿続きれたどう</b> の変規規構大力変化模構大大切変規規構大大切の影響を表す。 <b>資産を</b>	・	計士 3 割合 口割 深0.5ml 深3.0m 浸水深3.0m 浸水深2 建物新 二地)	合 以上 .0m以_ .0m以_	£ £
	居	直住の記 指標(1) 指標(2) 指標(3) 指標(3) 指標(4) 指標(4) 指標(5) 指標(5) 指標(5) に に に に に に に に に に に に に に に に に に に	票の 接指 誘導状 域内人に 対内人に 域内人に 対域内人の よる影響 よる影響	概要においる。 はい	導区 切区 シンカ で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	は内人のから では は は は は は は は は は は は は は は は は は は	ロ割合 人 比較 との比較 1人 口 に は 大 口 に で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に で に に に に に に に に に に に に に	合	がて高 <b>況の</b> 確認 <b>役割合</b>	<b>産認</b>		2 p	5 6 6 6 6 6 6 6 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	間接 通 災 接指標標標標標標標標標標標標標標標標標	指標 間接 公共交 浸水型 ②-1 ②-2 ②-3 ②-4 間接 地価の	指標① 指標② 遺漫水想 提際② 場別 指標③ 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別	公公 (大人口 (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大) (大)	共交 が誘導さ 書リス (共水) 活 洪水) 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注 注	<b>配沿続きない。</b> かられたどうのでは、 ののでは、 の	・	計士 引 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	<b>合</b> 以上 .0m以 .0m以 .0m以 .0m以	£ £
	居 接	直住の記録を表演では、 指標のでは、 指標。 指標。 指標。 は 指標。 は 指標。 は は 機様。 で は は 機様。 で は た り も と も と も と も と も と も と も と も と も と も	<b>接指</b> <b>誘導状</b> <b>居</b> <b>以</b> <b>以</b> <b>以</b> <b>以</b> <b>以</b> <b>以</b> <b>以</b> <b>以</b>	概要には、一つは、一つは、一つは、一つは、一つは、一つは、一つは、一つは、一つは、一つ	算率 ト過 誘度 コ 直接 が より できます かい いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱん いっぱ	内外のからない。 大学のからないでは、 はは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	コト 比の 人 減響 内高 おおり おおり はかかまま 市 に	き	ごべて高い <b>沈の</b> の でで認い では認い できる。	まってい <sup>;</sup> <b>確認</b>	<b>割合</b>	2 p	5 6 6 6 6 6 6 6 7 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8 8	間接 通 災 接指標標標標標標標標標標標標標標標標標	<b>指標</b>	指標① 指標② 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別	公公 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	共交うが誘導される。 書リスト・ 書割水・)、 連は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	通沿はたりのでは、 のでは、 のでは、 のでは、 は、 のでは、 は、 のでは、 は、 のでは、 は、 のでは、 は、 のでは、 は、 のでは、 は、 のでは、 の	を 大かり把浸え模模 内況 (4収) がは、 がいりを 大がり、 、 大がりがり	十分 割 口割 いの 5 ml 深 3 .0 mr 深 3 .0 mr 次 次 次 深 2 ま 地 ) 持・ た り 歳	<b>合</b> 以上 .0m以 .0m以 .0m以 .0m以	£ £
	居 接	<b>直</b> <b>住の記</b> <b>指標</b> ① 垃圾 <b>指</b> <b>持</b> <b>持</b> <b>持</b> <b>持</b> <b>持</b> <b>持</b> <b>持</b> <b>持</b> <b>持</b> <b>持</b>	<b>接指</b> <b>誘導状</b> <b>居</b> <b>大</b> <b>大</b> <b>大</b> <b>大</b> <b>大</b> <b>大</b> <b>大</b> <b>大</b>	概要においては、一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一点の一	算率 レカの 誘導 都 / ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	内外のからない。 大学のからないでは、 はは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	コト 比の 人 減響 内高 おおり おおり おおり はいかい かいかい ひん はい かい かい かい おい かい おい かい おい かい	き 成率(CLL) で <b>密度 化のか</b> で <b>機能</b> に は <b>機能</b> に は <b>機能</b> に は <b>は</b>	ごべて高い <b>沈の</b> の でで認い では認い できる。	まってい <sup>;</sup> <b>確認</b>	ab ab <b>ab</b>	2 p	以共交 防 間間間間 上地利	間接 通 災 接指標標標標標標標標標標標標標標標標標	<b>指標</b>	指標① 指標② 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別 場別	公公 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	共交 が 書り ス まり ス は 洪 洪 水 水 ) 想 ま で <b>固</b> に <b>市</b> 町 制 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	通沿はたりのでは、 のでは、 のでは、 のでは、 は、 のでは、 は、 のでは、 は、 のでは、 は、 のでは、 は、 のでは、 は、 のでは、 は、 のでは、 の	・	十分 割 口割 いの 5 ml 深 3 .0 mr 深 3 .0 mr 次 次 次 深 2 ま 地 ) 持・ た り 歳	<b>合</b> 以上 .0m以 .0m以 .0m以 .0m以	£ £
	居 接待 福居 補居 確特 都 直 都 補 名	直住の記 指標(2) 以 指標(3) 指標(4) 以 指標(4) は 指標(4) は 情要 内 指標(4) は 機構(4) は (4) は (4) は (4) は (4) は (4) は (5) は (6) は	<b>漂</b> の 接指 <b>誘導状</b> <b>居</b> 人 <b>「</b> 」 <b>「</b> 」 <b>「 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」</b>	概要には、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	算率 トル 誘変 ユロ が 大 の が は が か か が が が が が が が が が が が が が が が	大内外ののドトト 区域 口標に 区割能の という 大陸 増累 切合の	ロ人 比と 人 減響 内高 都 の 合	合 域率に比 を <b>を を と か が が が が が が が が が が</b>	次で高いいる。 いのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	まっている	割合 特	2	以 共交	間接 通 災 接指標標 用 政	<b>指標</b>	指標 ① 海径 ② 域 想 想 想 接 接 接 接 接 接 接 接 接 接 接 接 接 接 接 接	公人人 災人 人 災人 域	共変導えるは洪洪津住の国に市の事等を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を	通れた <b>高</b> なくの 画神思、真変、 資 固 対が で は は ない ない は は は は は は は ない は は は は	全 人か リ把 浸 規 規 内 沢 収 税 当 か ・	土 合 割 い の 5 m が か と か と か と か と か と か と か と か と か と か	<b>合</b> 以以上 00m以上 00m以上 向出額	£ £
	居 接待 计	<b>住作</b> 情導標。 情要 情要 情報 情報 情報 情報 情報 情報 情報 情報 情報 情報 情報 情報 情報	<b>漂</b> の <b>接指状居</b> (こ) -1 内(1) -2 内(2) -3 影響 (2) -1 -2 内(2) -1 -2 内(3) -1 -2 内(3) -1 -2 内(3) -1 -2 内(3) -1 -2 内(3) -1 -3 影響 (3) -1 -2 内(3) -1 -3 影響 (3) -1 -2 内(3) -1 -3 影響 (3) -1 -2 内(3) -1 -3 影響 (3) -1 -3 (3) -1	概要には、一旦の一人が、学の域の一定を指して、対象には、対象には、対象には、対象には、対象には、対象には、対象には、対象には	算率 トル 誘変 ユの 能導 都 "	成域 ドト 区域 し	コ人 比と 人 減響 内高都 (定) はがり で (定) で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	合 域率に比 を <b>を を と か が が が が が が が が が が</b>	次で高いいる。 いのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	おおります。このでは、「大き」では、「ち、「ち、「ち、「ち、「ち、「ち、「ち、「ち、「ち、「ち、「ち、「ち、「ち、	ab ab <b>ab</b>	文 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	以共交 5	間接 通 災 接接操機 用 吹を与え	指標 間接交 過速 2-1 2-2 2-3 2-4 間住間 位民 る	指標 (1)	公口 <b>災</b> 人 かった で で で で で で で で で で で で で で で で かった で で で 域 域 ( <b>居</b> 外で ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	共交済。書別の決決は、建一位のでは、中では、大学のでは、大学のでは、大学のでは、中では、大学のでは、中では、中では、中では、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学のは、大学の	通れた 高化模規 大大 域の 移資 一村 では 1人の 一番 は 1人の 一番 は 1人の 一番 は 1人の	を 大かり 把 浸 規 規 内 沢 収 税 上 収 報 報 線 係 係 外 は 収 税 当 る の の を 性 の の の を 性 の の を せ か い か い か い か い か い か い か い か い か い か	十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	合 以以 .0 m以 向 <b>無</b> 向 <b>出</b>	£ £

〇解答欄の記入は、1 マスにつき 1 文字とすること。なお、英字・数字は 1 マスに 2 文字を目安とする。

② これを踏まえると調査項目は、居住の誘導状況・都市機能の誘導状況(アウトプット指標)、交通・防災・土地利用・財政の状況(アウトカム指標)、施策実施の状況(インプット指標)といった「まちづくりの健康診断」の内容で整理できるのではないでしょうか(収集すべきデータは、資料に記載のとおり)。

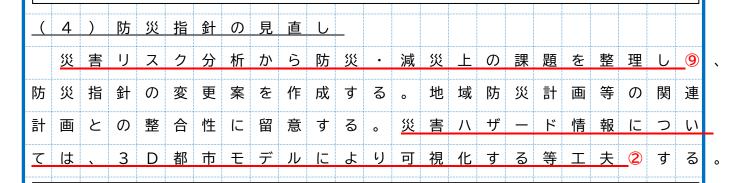
_(	2	)	関	連	法	令	及	び	関	連	施	策	の	改	正	の	把	握	_				
	計	画	ΙΞ	関	連	す	る	法	令	ゃ	<u>都</u>	市	計	画	運	用	指	針	_3	`	上	位	及
び	関	連	計	画	に	つ	い	て	`	改	正	の	有	無	を	把	握	す	る	o	改	正	t
れ	τ	い	る	場	合	ΙΞ	は	`	<u>立</u>	地	適	正	化	計	画	内	容	ح	の	整	合	性	اتا
<u>つ</u>	い	τ	確	認	す	る	_4	o	<u></u>	れ	6	か	6	`	誘	導	区	域	ゃ	施	策	な	ٽح
の	変	更	の	必	要	性	ΙΞ	つ	J١	て	検	討	す	る	_⑤	0							

- ③ 都市計画に限らないと思います。→「指針」
- ④ 冗長的です。→「立地適正化計画との整合性を確認する」
- ⑤ 変更の必要性は、各種改正内容のみでなく、「まちづくりの健康診断」による評価を持って検討すべきではないでしょうか。

<u>2</u>	-	業	務	を	進	め	る	手	順	ح	留	意	点	`	工	夫	点	_					
_(	1	)	現	行	計	画	の	評	価	ع	課	題	の	更	新								
	施	策	の	実	施	状	況	ゃ	目	標	値	等	の	達	成	状	況	か	ら	`	既	存	計
画	の	評	価	を	行	う	o	ま	た	`	調	查	結	果	ゃ	上	位	計	画	ح	の	関	係
を	整	理	し	`	現	行	計	画	の	課	題	ΙΞ	つ	い	て	更	新	を	行	う	o		
_(_	2	)	誘	導	区	域	の	見	直	U	_												
	現	行	計	画	の	誘	導	区	域	の	見	直	し	を	検	討	す	る	o	検	討	ΙΞ	あ
た	り	`	人	П	ゃ	住	宅	地	\	避	難	場	所	等	の	立	地	状	況	ΙΞ	留	意	す
<u>る</u>	_6	0	災	害	IJ	ス	ク	の	高	L١	エ	IJ	ア	ΙΞ	つ	L١	て	は	`	Л	—	ド	•

○解	答欄の	記入は	., 1 ⊽	マスに~	つき 1	文字と	こする。	こと。	なお、	英字	<ul><li>数字</li></ul>	:は15	ァスに	2 文字	を目生	そとす	る。						
ソ	フ	۲	の	対	策	を	確	認	し	`	<u>対</u>	策	の	実	施	主	体	ゃ	実	施	ス	ケ	ジ
그	_	ル	を	反	映	t	世	る	٦	ح	ΙΞ	留	意	_⑦	す	る	0						
	5)	合住部	<b>≸導</b> ∅	)観点	気のみ	ょでは	あれに	ぎこの	り留意	意点~	で良い	への~	でし、	ようり	けれ	ども、	. 検	計の	対象	は誘	導区	域で	あ
	r	、者	7市機	能誘	募導の	視点	でがあ	りま	せん	·。 ②	)に示	した	情報	をも	とに	, Γ	検討	に当	たっ	ては	、ア	ウト	プ
	ッ	,卜指	け標に	加え	・、ア	ウト	・カム	指標	にも	留意	する	ے ر	いっ	た誘	導区	域す	べて	を対	象と	する	記述	が望	ま
	*	します	0																				
	) 何	びに反	映さ	せる	のて	じしょ	うか	·。見	出し	は「	区域	の見	.直し	」な	ので	ر, ح	れに	反映	であ	る場	合、	スケ	ジ
	٦	ール	んはと	:もか	くま	延施主	医体を	·区域	の見	直し	に反	映さ	せる	とは	一体	どの	よう	な行	動な	ので	しょ	うか。	)
	3	)	誘	導	施	策	の	見	直	し													
	誘	導	施	策	の	見	直	し	を	行	う	0	<u>施</u>	策	を	実	行	す	る	上	で	の	事
業	手	法	ΙC	つ	Ų١.	τ	も	見	直	す	٦	ح	_8	ΙΞ	留	意	す	る	o				

⑧ 施策を見直すという行動に手法の見直しも含まれていませんか。工夫点は広域連携などが考えられますし、留意点であれば実施体制上の困難性(取組に要する人材・予算確保に向けた課題)、合意形成の困難性(地元合意に係る調整の円滑化に向けた課題)などが考えられます。



- ⑨ 課題整理は、(1)で行うのではありませんか。
- ⑩ 可視化することがなぜ見直しの工夫点になるのでしょうか。工夫点と考えた理由を書きましょう。

( 5 ) 定 量 的 な 目 標 値 の 見 直 し と 計 画 期 間 の 設 定

〇解答欄の記入は、1マスにつき 1 文字とすること。なお、英字・数字は 1マスに 2 文字を目安とする。

	現	行	計	画	の	評	価	•	分	析	を	踏	ま	え	`	且	標	値	の	設	定	の	見
直	し	_111	を	行	う	o	適	切	な	施	策	の	実	施	や	進	行	管	理	を	図	る	_12
た	め	`	고	オ		_	ア	ツ	プ	の	方	策	ŧ	検	討	す	る	等	工	夫	を	行	う
13	o																						

- ⑪ →「目標値の見直し」
- ⑩ →「行う」
- ① 目標値の見直しと計画期間の設定を行う上での工夫点ではないですね。段階的な目標値にする (KPI)、目標値は EBPM とするなどが工夫点として想起されます。

_(_	6	)	計	画	案	の	作	成	ح	意	見	の	聴	取	_								
	見	直	し	検	討	を	踏	ま	え	`	改	訂	版	の	計	画	案	を	作	成	す	る	0
計	画	案	ΙΞ	つ	い	て	は	`	都	市	計	画	審	議	会	ゃ	パ	ブ	IJ	ッ	ク	コ	Х
ン	۲	か	ら	住	民	ゃ	学	識	経	験	者	の	意	見	を	聴	取	す	る	0			
<u>3</u>	•	調	整	方	策	_																	
_(_	1	)	効	率	的	•	効	果	的	な	業	務	遂	行	の	た	め	の	関	係	者	_	
	地	域	住	民	`	国	`	都	道	府	県	`	庁	内	関	係	機	関	`	警	察	`	地
元	企	業	`	交	通	事	業	者	`	観	光	協	会	`	社	会	福	祉	協	議	会	等	0
_(_	2	)	関	係	者	ح	の	連	携	•	調	整	ΙΞ	つ	い	τ	_						
	都	市	再	生	特	別	措	置	法	に	基	ブ	<	推	進	協	議	会	に	お	い	て	`
利	用	状	況	等	の	客	観	的	な	デ	_	タ	ΙΞ	基	ブ	₹	協	議	を	行	う	0	住
民	に	対	b	て	は	情	報	提	供	だ	け	で	な	<	`	協	議	会	^	の	参	画	ゃ
W	S	等	を	通	じ	て	意	見	交	換	を	行	L١	調	整	す	る	o		以	上		